

道の駅あに「マタギの里」

桜田 聡

(マタギの里観光開発株式会社 取締役統括部長兼駅長)

【立地環境】

秋田県の北側ほぼ真ん中にある北秋田市阿仁地区は、森吉山の麓で厳しいしきたりを守って山と共に生きた「マタギ」という狩人の集団がいた地域であり、自然の中に存在するツキノワグマとの関わり合いを大切にしている「マタギの里」を身近に感じられる場所です。

春から秋にかけては、山菜採り、溪流釣り、登山、紅葉や滝巡り、また雪深くなる冬期間は、スキーや樹氷など、1年を通して自然観光を楽しむことができます。その他にも“マタギ文化”

に触れるために訪れる方、ゆっくりくつろげる温泉と、宿で出されるジビエ料理や自家製のどぶろくを楽しみに訪れる方など、県内外からたくさんの方々がお越しになる場所です。

【施設紹介】

道の駅「あに」は、仙北市角館と北秋田市鷹巣の中間にある、国道105号線唯一の道の駅です。広々とした駐車場と無料休憩所、地元の方々が採った、きのこや山菜、野菜などを販売する農産物直売所「またたび館」、そしてレストラン



(道の駅あに 正面)

「あおしし」、お土産品を中心とした売店などが併設されています。また、5のつく日は、午前中に「市日（いちび）」が開催されます。

○無料休憩所

森吉山の周辺は、ツキノワグマをはじめ、カモシカ、キツネ等、たくさんの動物が人間と共存している地域です。無料休憩室には何点かの動物の剥製が置かれ、自然を楽しめる場所を提供しております。

○農産物直売所「またたび館」

農産物直売所「またたび館」には、地元阿仁地区の人達が自然から頂いた物や、栽培した四季折々の商品がたくさん並んでいます。春は山菜（うど・ぜんまい・わらび等）、夏から秋にかけてはりんご、野菜、木の実（栗・くるみ・柿等）、きのこ（なめこ・天然マイタケ等）、冬にかけてはジビエの熊肉等、特色ある様々な商品が楽しめます。



（農産物直売所 またたび館）

○レストラン「あおしし」

この地域はコンビニやレストラン等、食事をする場所を探すのが大変なところですが、気軽にお食事を楽しめるレストラン「あおしし」は、地元色あるメニューを揃えております。特におすすめは、麺に特産品のまたたびをまぶして山

菜を載せた「またたびラーメン」と、昔ながらの地元の味付けをした馬肉煮込みをご飯に乗せた「さくら丼」です。その他、唐揚げ定食、カレーライス、うどん・そばなどもございます。



（レストラン あおしし）



（またたびラーメン）



（さくら丼）

〇売店

地元・秋田のこだわりの商品が揃っております。ツキノワグマや秋田犬をモチーフとしたTシャツ、ぬいぐるみ、キーホルダーやポストカードの他、秋田内陸縦貫鉄道グッズ、地元菓子メーカー晩梅の「笑内（おかしない）」をはじめとする箱菓子、秋田県の漬物・いぶりガッコ、マタギ商品ナガサ等、面白いものが盛りだくさんです。

秋田県北部の山々で育った、山ぶどうの果汁100%の濃厚な原液を使った山ぶどうソフトクリームと、北海道牛乳と生クリームを使ったバニラの両方が楽しめるミックスソフトクリームは、いずれも一度食べたら癖になる、おすすめの一品です。



（ミックスソフトクリーム）

〇市日

元々、行商の人達が比立内地区に物売りに来て、一定の場所で市日を開いたのが始まりのようです。当道の駅の駐車場で、毎月5の付く日（5日・15日・25日）に開催されている市日は魚屋さん、果物屋さん、衣料品店、種屋さん等が中心で、地元住民はもちろん、道の駅「あに」

を利用している方々にもたいへん重宝されております。ただし、午前中だけの開催ですので、ご利用の際は早めのご来店をおすすめします。



（市 日）

当駅は開設以来20年以上にわたり、地元はもとより、県内外のたくさんのお客様に支えられてきました。これからも多くの方にお楽しみいただけるような施設運営を心掛け、より魅力ある道の駅にしていきたいと思います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【道の駅あに】概要

設置者	北秋田市
運営主体	マタギの里観光開発株式会社
所在地	北秋田市比立内字家ノ後8-1外
電話番号	0186-69-2575
路線名	国道105号線
登録年	2000年（平成12年）
主要設備・サービス概要	レストラン、売店、農産物直売所、休憩室、道路情報紹介コーナー、24時間トイレ
駐車場	普通車 約30台 大型車 約5台 電気自動車急速充電用 1台
営業時間	9：00～17：00 （新型コロナ対応時間） ・レストラン 11：00～14：30
休館日	毎週火曜日（11月～3月）